

令和5年1月26日

とくしま健康寿命からだカレッジにおける新型コロナ対応について

人と地域共創センター長
田中俊夫

新型コロナの影響を受けて、令和2年度は専門課程、基礎課程ともに中止、令和3年度は専門課程（5月開講）を11月開講へ延期して実施、令和4年度におきましても、基礎課程第2期を講義、実習の実施日程を入れ替える等して課程修了することができました。

令和5年度に関しては可能な限り日程表のとおり「開講」と「修了」が実現できるように進めていきたいと考えています。以下にその基本的な考え方と対応について説明します。

○徳島大学のBCPレベルに合わせて、基本的には人と地域共創センターで実施する講座と同様の対応とします。

レベル1の場合は、十分な感染防止措置を講じた上で通常の対面授業を実施できます。

レベル2では、条件付きで対面授業も可能です。

レベル3以上となった場合は、対面授業が休止となります。講義については延期またはオンラインによる実施となります。オンライン講義となった場合は、インターネット配信だけでなく、自宅でのDVD視聴や対面授業再開後のセンターでの視聴などどなたでも受講できる選択肢を用意いたします。

実習については対面実施が原則となるため、レベル3以上においてはレベルが下がるまで対面授業を延期します。

したがってレベル3以上となった場合には、課程の基本日程はおそらく変更となりますが、開講期間が延長となっても課程修了に向けて調整していきます。

以上のコロナ対応をご理解の上、受講いただけますことをお願いいたします。